



校長室だより

Newsletter from the Principal 校長簡訊



自分自身と大切な人を守るために ～ 身近に潜むネットと 犯罪の罠～

新堀 隆久

みなさん、こんにちは。先日、水戸警察署の方を講師としてお招きし、情報モラルと非行防止に関する講話を実施しました。SNSや身近な犯罪のリスクについて、真剣に耳を傾けてくれたみなさんの姿はとても素晴らしかったです。自分事として受け止めることができましたか？私が感じたことも含めて、復習してみましょう。

みなさんの「やりたい！」という気持ち、よく分かります。高校生活は一度きりです。「もっと友達とつながりたい」「SNSで自分を発信したい」、そして「自分のお金で欲しいものを手に入りたい、新しいことに挑戦したい。」そう思うのは、みなさんがエネルギーに満ちあふれ、次のステージへ進もうとしている証拠です。その「もっと充実させたい」というエネルギー自体は、とても自然で素晴らしいものです。

みなさんのそのエネルギーは、未来を切り拓く大切な宝物です。その「行動したい」「つながりたい」という強い気持ちは、みなさんの未来を輝かせる最大の武器でもあります。だからこそ、ネットに潜む悪意や「闇バイト」といった卑劣な罠に、絶対に傷つけられてほしくないのです。みなさんの価値は、甘い言葉で誘う犯罪グループの「使い捨ての駒」にされるような軽いものではありません。世界にたった一つのかげがえのない存在です。その強いエネルギーを、自分を傷つけるためではなく、自分を成長させるために使ってほしいと思っています。

そこで、自分を守り、高めるための「賢い選択」を3つお伝えします。

・「撮らない・撮らせない・送らない」

一度ネットに流れた写真は消えません。今の仲間や交際相手との関係を大切にしながらも、自分の大切なプライベートは毅然と守る強さを持ってください。

・「おいしい話」には立ち止まる

ネットの「高額報酬」「ホワイト案件」はすべて嘘です。楽に稼げる仕事はありません。怪しいと感じたら、自分の「違和感」を信じて一歩引いてください。

・「ルールは自分を守る境界線である」小さなルールを大切にする

日常のきまりを守ることは、自分を大切にする事です。ルールを軽く考えている様子は、「この子は誘いやすい」「利用できるかもしれない」と悪意のある大人に目を付けられるきっかけになることがあります。自分を守るためにも、日頃から小さな約束を大切にしてください。

みなさんには、自分の人生を自分で選んでいく力があります。だからこそ、「今の行動は、未来の自分を大切にする選択になっているだろうか」と、ときどき立ち止まって考えてみてください。失敗しない人はいません。迷うこともあるでしょう。しかし、一人で抱え込む必要はありません。困ったときや判断に迷ったときは、保護者や先生、信頼できる大人に相談してください。みなさんが安心して学校生活を送り、自分らしい未来を切り拓いていけるよう、私たち教職員も全力で支えていきます。一緒に、安全で充実した高校生活をつくっていきましょう。